

皮膚科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報・研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 皮膚悪性黒色腫における CRKL（クラックエル）の発現解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 高島 翔太（北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室 助教）

[研究の目的] 皮膚悪性黒色腫の臨床検体における CRKL の発現と予後について統計学的解析を行うこと。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

皮膚悪性黒色腫の患者さんで、2011年4月1日から2025年3月31日の間に北海道大学病院皮膚科に通院または入院し、研究用の試料の保管について同意が得られている方

●利用する検体・カルテ情報

検体：腫瘍組織（手術時に切除されたもの）

カルテ情報：*2027年9月30日までのカルテ情報を用います

- ① 患者さんの背景情報（年齢、性別、診断名、発症時期・病歴、腫瘍径、腫瘍部位、病期、治療歴、生活歴、既往歴、家族歴、麻酔方法、治療法、入院期間、術後合併症など）
- ② 病理組織学的検査結果、画像検査結果、血液検査結果、臨床写真

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2025年2月頃)～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 高島 翔太（皮膚科：助教）

宮本 航大（皮膚科：医員）

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820